





## 審査結果報告書

平成 29 年 8 月 30 日

主査 氏名	神谷 和寿	
副査 氏名	廣瀬 稔	
副査 氏名	以子田 拓志	
副査 氏名	飯田 嘉彦	

1. 申請者氏名 : 常廣俊太郎
2. 論文テーマ : Prediction of intraocular lens position based on crystalline lens shape measured using anterior segment optical coherence tomography  
(前眼部光干渉断層計で撮影した水晶体形状から眼内レンズ位置を予測する方法)
3. 論文審査結果 :

白内障手術における術後の屈折誤差を減らし、患者の満足度を向上させることを目的とした研究報告である。本学一般教養部物理学単位と共同で、従来撮像不可能であった水晶体の後囊までの形状を確認できる新しい前眼部解析装置を開発し、白内障手術への臨床応用を考案した。本論文では、この装置を用いた方法が、一部であるが従来の方法よりも白内障術後の屈折誤差を減らす可能性が論理的に示されており、幅広く臨床に応用され患者の視機能や満足度向上への貢献が期待される。

また本研究の内容は学校法人北里研究所の職務上発明として国内特許登録された(第5875090号)。加えて科学技術振興機構の支援を受け米国でも特許を所得しており、研究の新規性・独自性は高いと考える。以上により、北里大学大学院医療研究科における論文博士の条件を満たすと判断する。